

真珠まりこさん講演会を開催

図書館開館40周年記念事業として、11月27日に人気絵本作家真珠まりこさんの講演会を開催しました。「もったいないばあさんと考えよう世界のこども」と題した講演は、絵本の読み聞かせで始まり、世界のこどものおかれている厳しい現状と私たちのくらしとの関係などについて、わかりやすく話していました。

参加された皆さんは「私達にできることは何かを考えるよいきっかけになった」と述べていました。



真珠まりこさんの話を熱心に聞く参加した皆さん



バルーンアート作りを楽しむ参加者

クリスマス会を開催

12月18日、市立図書館で図書館クリスマス会が開催され、参加した多くの皆さんが楽しんでいました。1部のパネルシアターでは、ブラックシアター『メリークリスマス』をはじめ素敵な演出に、参加者の笑顔があふれていました。

2部のバルーンアートでは、風船を使って『リース付雪だるま』や今年の干支である『うさぎ』など、たくさんの作品を親子で楽しく作っていました。また、ちいさなおはなし会も催され、より楽しめるクリスマス会になり、参加した皆さんは喜んでいました。

「2023はたちのつどい」

1月7日に「2023はたちのつどい」を2部制で開催し、新成人として新たな人生の幕を開けました。晴れやかに着飾った新成人からは、友人との久々の再会を喜ぶ笑顔や希望に満ちたまなざしから成長の軌跡を見ることができました。

式典では、新成人作成動画による中学校恩師からのお祝いメッセージが送られるなど新成人の新たな門出を祝いました。



午前の部と午後の部の実行委員の皆さん

交通安全等で表彰

11月22日、常総市が交通死亡事故連続ゼロ350日を達成し、茨城県交通対策協議会(会長大井川和彦知事)から表彰されました。

今後も、交通事故のない安全安心なまちを目指し、関係団体や市民と一体となった交通安全運動を進めていきます。



表彰状を持つ神達市長

市内十花町の秋葉敏雄さんが、関東交通安全協会連合会から優良運転者表彰を受賞されました。

秋葉さんは、交通法令を遵守し常に安全運転に心がけ永年無事故の運転者で他の模範として、安全運転の推進に多大な功績があると認められ、表彰されました。



優良運転者表彰を受賞した秋葉さん

常総地区交通安全協会水海道西支部管生分会長の倉持繁夫さんが、茨城県県民大会知事褒賞を受賞されました。倉持さんは、交通安全協会水海道西支部の役員として、児童の登下校時の立哨活動など、永年にわたり地域の交通安全活動を推進していることが評価され表彰されました。



県民大会知事褒章を受賞した倉持さん

令和5年消防出初式を開催

1月8日、常総市役所本庁舎駐車場にて、消防出初式を開催しました。新型コロナウイルス感染対策のため屋外で、人員・姿勢・服装の点検や分列行進、消防ポンプ自動車23台による一斉放水を実施しました。また、茨城県防災航空隊の防災ヘリも参加し、サイレン吹鳴を行いました。

参加した消防団員・消防職員全員が、地域防災の要であることを再認識するとともに、火災・災害のない安全な年であるように願いました。



分列行進と
一斉放水の様子



令和5年「新年賀詞交歓会」を開催

常総市の新年賀詞交歓会（市、市商工会、JA常総ひかり共催）が1月13日、地域交流センターで開催されました。国会議員や県議会議員をはじめ、各界の代表者ら244人が参加して今年1年の発展と飛躍を誓いました。

主催者を代表してあいさつした神達市長は「アグリサイエンスバレー事業では、昨年12月に観光農園がオープンした。今春には道の駅「常総」がオープンを迎える。その後も、民間集客施設や都市公園の開業が続き、新たな常総市の玄関口として、市内外から多くの方々に来ていただけると期待している。また、ホンダ技術研究所と「AIまちづくりに向けた技術実証実験に関する協定」を結んだ。今後、あすなろの里やアグリサイエンスバレーをフィールドとして提供し、知能化マイクロモビリティの技術実証実験に協力し、新たなまちづくりの可能性を考えていきたい」と抱負を述べました。



年頭のあいさつをする神達市長

た。今春には道の駅「常総」がオープンを迎える。その後も、民間集客施設や都市公園の開業が続き、新たな常総市の玄関口として、市内外から多くの方々に来ていただけると期待している。また、ホンダ技術研究所と「AIまちづくりに向けた技術実証実験に関する協定」を結んだ。今後、あすなろの里やアグリサイエンスバレーをフィールドとして提供し、知能化マイクロモビリティの技術実証実験に協力し、新たなまちづくりの可能性を考えていきたい」と抱負を述べました。

JOC中学バレー・ハンドボール大会で活躍

昨年の12月25日から28日に、大阪市で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ第36回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に、市内杉山在住で千代川中学校（下妻市）に通う柳光彩さん（3年）が茨城県女子選抜に選出され出場しました。県選抜は、予選リーグを勝ち上がり決勝トーナメントに進出しましたが惜しくも2回戦で新潟選抜に敗れました。柳さんは「この経験を活かし高校でも頑張ります」と話していました。

また、12月24日から28日に、徳島県で開催された第31回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会に、茨城県男子選抜に水海道西中学校2年の鈴木暖心さんと女子選抜に水海道西中学校3年の石塚琳夏さん、水海道中学校3年の関優衣奈さん、鬼怒中学校3年の飯村有里さんが選出され出場しました。県選抜は、男女とも予選リーグを突破し、決勝トーナメントに進み男女ともベスト8の成績を収めました。



リベロとして活躍した柳さん



全国大会に出場した鈴木さん、飯村さん、石塚さん、関さん(左から)